

資料 1 協力校児童・教員アンケート 調査の内容と結果

■ 調査対象

協力校 6 学年児童 56名
協力校教員 20名

■ 調査項目

《児童を対象としたアンケートの項目》

- 1 「①～⑫の『こころの力』が、今の自分に身に付いていますか？」
- 2 「①～⑫の『こころの力』のうち、すでにある程度もっているが、さらに伸ばしていきたい力はどれですか。」(複数回答可)
- 3 「①～⑫の『こころの力』のうち、今の自分には不足しているが、新たに伸ばしていきたい力はどれですか。」(複数回答可)

《協力校教員を対象としたアンケートの項目》

- 4 「①～⑫の『こころの力』を基に、『協力校の児童に伸ばしてほしい力』を選び、そのように考えた理由を書いてください。」

■ 調査結果

	1	2	3	4
①夢や目標をもつ力	189	31	8	
②失敗をおそれないで挑戦する力	161	27	17	・ 一歩踏み出す勇気が、子供の可能性を広げると思うから ・ 勇気がなく、自分の力を発揮しようできない児童がいるから
③あきらめずにやりとげる力	164	32	18	
④自分の良さを生かす力	186	25	17	
⑤感情をコントロールする力	158	23	25	・ 他者とよい関係を築くために必要 ・ コントロールできずに友達に対して嫌なことをしたり、言ったりしてしまうため
⑥自分で考え、自分で決める力	158	21	17	・ 今後社会に出ていく上で、自分で決めなければいけない場面はたくさんあるから ・ 人に言われてからやるのではなく、自分から進んで取り組んでほしいから
⑦友達と一緒に協力する力	184	26	12	
⑧人の話をよく聞いて、考えや気持ちを分かろうとする力	180	25	18	・ 人の話を最後まで聞かず、自分のことばかり優先しようとしているため ・ お互いに思いやりよりよく過ごしていくためには、まずは「相手の話を聞く」ことがとても大切だと思うから
⑨自分の気持ちや考えを、相手に伝える力	169	18	18	・ 自分の意思や考えを伝えるだけでなく、人に頼ったり助けを求めたりする際にも必要になってくるから
⑩新しく知りたい・勉強したいと思う力	172	16	22	
⑪分からないことや不思議に思ったことを、自分で調べる力	165	19	18	
⑫体験したことを振り返ったり、次の計画を立てたりする力	152	16	22	

※上表中の1～4は、調査項目1～4と対応する。調査項目1については、児童の回答を得点化し(あてはまる4点、どちらかというにあてはまる3点、あまりあてはまらない2点、あてはまらない1点)、その合計を記している。調査項目2、3については回答数を示した。4については、教員の記述を内容別に整理し、代表的な意見を抜粋した。